資料5

日本版改良藤田スケールに関する ガイドライン骨子案について

気象庁

ガイドラインについて

- ・日本版改良藤田スケール策定の考え方や評定方法をまとめる
- ・工学的知見の少ない気象台職員にもわかりやすい内容とする
- ・米国の改良藤田スケールのガイドラインの例を参考とする

改良藤田スケールのガイドラインの構成(米国)

- ・策定の経緯
- ・ガイドライン策定体制
- ·DI·DODと推定風速
- ・風速の導出方法
- ・藤田スケールと改良藤田スケールの相関
- ・改良藤田スケールによる評定の方法

- > 1.経緯

- > 3.評定方法

> 2.考え方

付録

- 1.DI·DODと推定風速の対応表
- 2.推定風速の導出データ一覧
- 3. 階級分けための回帰分析データ一覧

「日本版改良藤田スケールに関するガイドライン(仮称)」の骨子(案)

第1章 日本版改良藤田スケール策定の経緯

- ✓ 日本における近年の竜巻被害の特徴・経緯
- ✓ 米国等における改良藤田スケールの作成状況
- ✓ 日本版改良藤田スケール策定の背景など

第2章 日本版改良藤田スケール策定の考え方

- ✓ 日本の建築物の被害に対応した被害指標の導入
- ✓ 評定の客観性を確保 工学的知見に基づいたDI·DODの導入により客観的な風速を推定する。
- ✓ 従来の藤田スケールとの統計的な継続性の確保

 米国における改良藤田(EF)スケールの作成手法を活用して、日本版改良藤田スケールの階級区分を行う。
- ✓ 現象を代表する推定風速(評定風速)の決め方 個別の被害をDI·DODに対応させ風速を推定したうえで、最大値を現象を代表する評 定風速とする。評定風速を階級に当てはめてJEFスケールを求める。
- ✓ 建物等の耐風性能が変化した際の対応など 将来建築物の耐風性能が変化した場合には、DI·DODと風速の関係を見直す。

「日本版改良藤田スケールに関するガイドライン(仮称)」の骨子(案)

第3章 日本版改良藤田スケールによる評定方法

- <評定の流れ>
- ✓ 個別の被害から風速を推定する 被害指標(DI)・被害程度(DOD)から風速を推定する。
- ✓ 個別の推定風速から評定風速を決める 個別の推定風速の最大値を評定風速とする。
- ✓ 評定風速から階級(JEFスケール)を決める 評定風速を日本版改良藤田スケールに当てはめる。

主な図表:

- ✓ 被害指標(DI)・被害程度(DOD)と推定風速のリスト(代表的な被害写真を含む)
- ✓ 日本版改良藤田スケールの階級・風速・代表的な被害に関する記述の表

付録:

- ✓ ガイドライン策定体制
- ✓ 日本版改良藤田スケールの階級分けの方法と結果
- ✓ 文献リスト